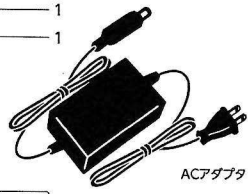
梱包内容

- ●本体 ―― 1
- ●シガーライタープラグ付きDCコード(ヒューズ3A付) ― 1
- ●ACアダプタ ―― 1
- ●取扱説明書 ―― 本書
- ●保証書 ―― 1
- ●注意ボード(小) ―― 1

シガーライタープラグ付き
DCコード(ヒューズ3A付)
(DC12V・DC24V兼用)



ACアダプタ

注意ボード(小)

⚠警告

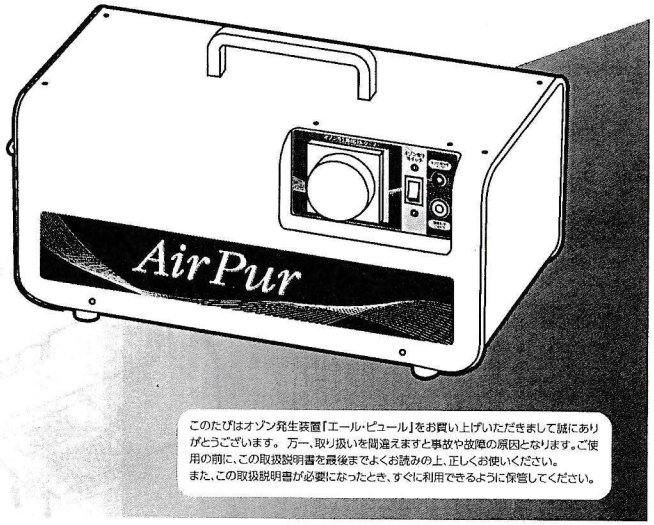
■ 付属品のDCコード・ACアダプタはエール・ピュール専用です。これらを他の製品で代用したり、他のDCコード・ACアダプタを使用したりしないでください。本体が破損し、使用できなくなる恐れがあります。

取扱説明書

ご使用の前に必ずお読みください。

AirPur

エール・ピュール **AP-500NT**



このたびはオゾン発生装置「エール・ピュール」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。万一、取り扱いを間違えますと事故や故障の原因となります。ご使用の前に、この取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
また、この取扱説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

使用上の注意

安全にご使用いただくための警告と注意

安全上の注意表示
本装置の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。お客様の身体や財産に損害を与えないため、重要な事項を下記の表示で表しています。保守管理ご担当の方は、この取扱説明書を手近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守し、保守管理してください。

⚠危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うような切迫した危険があることを示しています。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷の発生が想定されることを示しています。

重　傷／失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで、後遺症があるもの、また、治療に入院や長期通院を要するものを指します。
傷　害／治療に入院や長期通院を要さない感電・けが・やけどなどを指します。
物的損傷／家屋・家財・家財・設備機器・及び家畜・ペットなどに関わる拡大損傷を指します。

⚠危険

●装置の蓋を取ったり、分解・改造はしないでください。
本体の内部は高圧電源を使用しているため、感電して死亡する恐れがあります。※修理は販売元におまかせください。

●本体を落としたり、強い衝撃を与えた場合は使用を中止し、販売元までご連絡ください。
本体内部のオゾン発生体が破損した状態で使用すると、火災や感電して死亡する恐れがあります。

⚠警告

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因になります。また、電源コードを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜いてください。

●ACアダプタを使用する場合コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。
火災や感電の恐れがあります。

●電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
ほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電の原因になります。

●DCコード・ACアダプタを破損するようなことはしないでください。
傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを乗せる、束ねる、はさみ込むなど電源コードを傷つけると、漏電や感電の恐れがあります。
※修理は販売元にご相談ください。

●本体に水をかけないでください。
本装置は防水、防滴の仕様になっていません。
故障や漏電、感電の原因になります。

●「仕様」に記載されている内容外で使用しないでください。
故障の原因になります。

エール・ピュールを正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。

⚠警告

●DCコード及びACアダプタのプラグは
差し込み口に根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
※傷んだプラグ・アダプタ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

●オゾン発生中は、絶対に室内や車内に入らないでください。
オゾン発生中、人はもちろんペットが室内や車内へ入らないよう十分ご注意ください。オゾン濃度が高くなっているため、人体に障害を与える恐れがあります。

●DCコードは、必ず本機専用のものをご使用ください。
また、付属のDCコードを他の製品で使用しないでください。
故障の原因になります。

●換気のできない場所で運転しないでください。
密閉された空間は、オゾン濃度が高くなり過ぎ気分が悪くなる恐れがあります。換気手段(窓・扉・換気設備)がある場所でご使用ください。

●オゾン発生中に吹き出し口から、息を直接吸い込ませないでください。
吹き出し口から出る高濃度オゾンを吸うと人体に傷害の恐れがあります。

●ACアダプタは、必ず本機専用のものをご使用ください。
また、付属のACアダプタを他の製品で使用しないでください。
故障の原因になります。

⚠注意 オゾンに関する注意事項

●エール・ピュールは高濃度のオゾンによって高い除菌、消臭効果を得る商品です。そのため、人やペットなどの動物がいる空間ではオゾンは発生させず、人やペットなどの動物がいない状態でのみご使用ください。
また、ご使用後はオゾン臭が消えてから乗車・入室してください。急いで車や部屋をご利用になる場合は、十分な換気を行ってください。(換気のために乗車・入室しても短時間であれば影響はありません。)

気中オゾンの生物への影響

濃度 [ppm]	生物への影響	備　考
0.01~0.03	ほとんど臭わない	自然界の日中の濃度
0.04 ~0.06	さわやかな臭い、オゾンの臭いがある	海岸・山(晴天の夏PM2:00)
0.06	これ未満は慢性肺疾病患者の換気能に影響なし	オキシダント環境基準
0.08	不快感がある。のどが痛い。目がチカチカするなど	不快基準
0.10	人体への影響 (のどが痛い・鼻が痛い・目が痛い)	日本産業衛生協議会許容濃度 USA環境基準
0.60~0.80	頭痛・せき・呼吸困難	
1~2	2時間暴露で、頭痛・胸部痛など	
5~10	呼吸障害、脈拍増加など	

●天然ゴム類は高濃度オゾンに触れると劣化しやすいので、直接触れないようにご注意ください。シリコン(Si)・アクリル(ACM,ANM)・エチレンプロピレン(EPD,EPDM)・ブチル(HR)の各ゴムは、ある程度オゾン耐性が認められています。フッ素(FPM)は高濃度のオゾンに直接触れても耐性があります。

●錆びやすい品物は高濃度オゾンに直接触れると、錆が促進されますのでご注意ください。塗装皮膜・油脂皮膜のない鉄製品などは、オゾンの酸化作用で錆の進行が促進されます。アルミ製品・ステンレス製品は一般的にオゾン耐性があります。SUS304・SUS316は高濃度オゾンに直接触れても耐性があります。

●オゾンの酸化作用・漂白作用で装飾性を損なう恐れがありますので、貴金属製品など貴重品はオゾンに直接、触れないようご注意ください。

●皮革製品は基本的に影響ありませんが、一部に質感が変化する場合がありますのでご注意ください。

左記の表は下記文献を抜粋引用させていただきました。
参考文献:「新版オゾン利用の新技術」
サンユー書房　平成5年2月　382頁　表11-41
「有害物理のための測定法」
労働科学研究出版部　1969年　102頁

トラブルと対応

トラブルの内容	原　因	対　応
オゾンが発生しない(作動音がしない)	▶電源プラグが抜けている	●プラグを差し込む
	▶本体にDCコード・ACアダプタが差し込まれていない	●DCコードまたはACアダプタをしっかり差し込む
	▶DCコードまたはACアダプタが断線している	●DCコードまたはACアダプタを交換修理する
	▶DCコードまたはACアダプタが付属のものではない	●付属のDCコードまたはACアダプタを使用する
	▶DCコード内のヒューズが溶断している	●DCコード内のヒューズを取替える
	▶電源スイッチが入っていない	●電源スイッチを確認する
	▶タイマーの作動設定時間を終了している	●タイマーのオゾン発生時間の設定を確認する
	▶オゾン発生体が汚れている	●オゾン発生体のメンテナンスを行う
オゾンの発生量が少ない	▶オゾン発生体が汚れている	●オゾン発生体のメンテナンスを行う

ヒューズの確認

ヒューズは3A(アンペア)定格のものを使用してください。

※対応を行ってもトラブルが直らない場合は、具体的な状況、保証期間の有無、機種名等をお求めの販売元までご連絡ください。

■開発・製造元
オーニット株式会社
〒709-0721　岡山県赤磐市桜が丘東3丁目3-765　TEL086-995-9155　FAX086-995-9156

■販売元・お問い合わせ先

Z02-AP500B-601

仕様 (日本製)

商品名/型式	エール・ピュール/AP-500NT
オゾン発生方式	ロータスジェネレーター方式
オゾン発生量	500mg/h±20%(20℃ 60%RH)
吹出口濃度	約 6ppm (定格風量の場合)
電源電圧	DC12・DC24V(シガレットライター より) AC100V(AC100V電源アダプタより)
消費電力	20W
外形寸法	310(W)×170(D)×140(H)mm (突起部除く)
重　量	3.0kg
オゾン原料	空気
定格風量	0.61m³/min (ファン定格風量)
適用場所	室内または車内専用
使用温湿度範囲	0~40℃ (結露のないこと)

※上記仕様及び外観は許可なく変更することがあります。

アフターサービスについて

保証書
保証書は必ず「販売元名・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。(保証期間／ご購入日から1カ年)

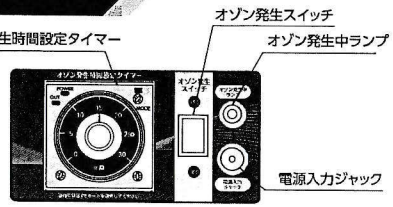
修理を依頼される時
保証期間中は製品に保証書を添えて、お求めの販売元までご持参ください。保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売店にご相談ください。
本製品の補修用部品は製造打ち切り後8年を目安として保有しております。その期間は原則として修正をお引き受け致します。

緊急連絡先
販売元またはご自身で緊急連絡先をご記入ください。

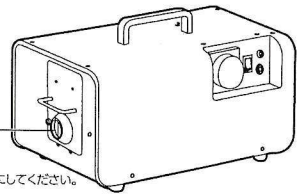
会社名
部署名
担当者名
電話番号
FAX番号

本体名称

操作パネル



正面

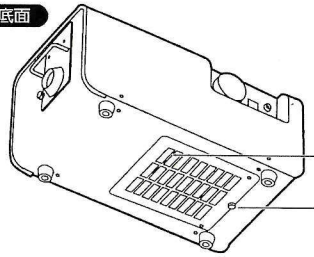


オゾン吹出口

オゾンを含む空気の出口です。

⚠警告 作業中に吹出口から直接空気を吸い込まないようにしてください。

底面



フィルター

定期的に点検し、掃除してください。

フィルターカバー取付けネジ

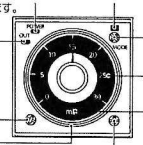
オゾン発生時間設定タイマー

設置環境にあわせて最大300時間のタイマー運転が可能です。

出力インジケータ オゾン発生中、点灯します。

電源インジケータ タイマーの動作に合わせて点灯します。

動作モード表示窓 必ずモードを選択してください。



動作モード切替ダイヤル ※設定を変えないでください。

時間レンジ切換ダイヤル ダイヤルを回し、時間レンジを設定します。

時間レンジ表示窓 タイマーの時間レンジを表示します。

時間単位表示窓 タイマーの時間単位を表示します。時間単位には次の種類があります。
●sec(秒単位) ●10s(10秒単位) ●min(分単位)
●10m(10分単位) ●hrs(時間単位) ●10h(10時間単位)

OFFタイマー設定ダイヤル ダイヤルを回し、オゾン発生が停止するまでの時間を設定します。出荷時は30分レンジにセットされています。

時間単位切換ダイヤル ダイヤルを回し、タイマーの単位を設定します。
●時間単位表示窓と時間レンジ表示窓で現在のタイマーレンジを確認します。
●時間レンジ、時間単位ダイヤルはプラスドライバー等で回し、設定します。

〈注意〉
設定したOFFタイマー設定ダイヤルの針は残り時間を表示するものではないため、オゾン発生中も動きません。

sec(秒)	10s(10秒)	min(分)	10m(10分)	hrs(時間)	10h(10時間)
30秒レンジ	300秒レンジ	30分レンジ	300分レンジ	30時間レンジ	300時間レンジ
12秒レンジ	120秒レンジ	12分レンジ	120分レンジ	12時間レンジ	120時間レンジ
3秒レンジ	30秒レンジ	3分レンジ	30分レンジ	3時間レンジ	30時間レンジ
1.2秒レンジ	12秒レンジ	1.2分レンジ	12分レンジ	1.2時間レンジ	12時間レンジ

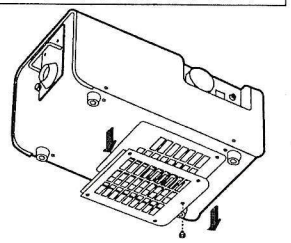
使用中の保守・点検

エール・ピュールの性能を長期に渡って維持し、使用していただくために次のことを行ってください。

お手入れの目安は、1ケ月に1回です。ただし、使用環境によっては1ケ月より早くお手入れが必要な場合があります。

フィルターの点検・お手入れ

フィルターがゴミやほこりなどで目詰まりすると、オゾンが効果的に発生できなくなるだけでなく、オゾン発生体の寿命にも悪影響を及ぼします。
フィルター及びフィルターカバーは定期的に点検し、著しくゴミやほこりが付着している場合は掃除機等で清掃してください。

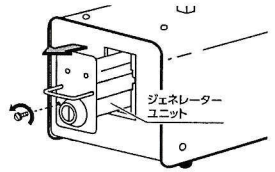


オゾン発生体のお手入れ

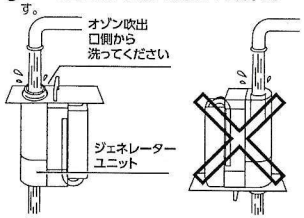
ジェネレーターユニット内部のオゾン発生体(ロータスジェネレーター)は強い悪臭環境下で使用しても付着物が付きにくい構造になっていますが、より良い状態でご使用いただくため、1ケ月に1回下記の要領でお手入れしてください。

お手入れの方法 ⚠警告 お手入れの際には必ずコンセントを抜いてください。

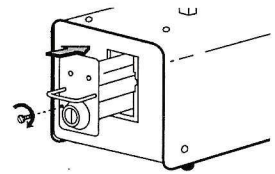
❶ジェネレーターユニットの固定ビスを取り外し、ハンドルを手前にゆっくり引いて、ユニットを取り外してください。



❷オゾン吹出口側から水道の流水で中を洗浄します。



❸完全に乾燥したことを確認して、吹出口が、ハンドルの下になるようにセットします。



❹ユニットがしっかりとセットされたことを確認し、固定用ビスを締めて固定してください。

使用方法

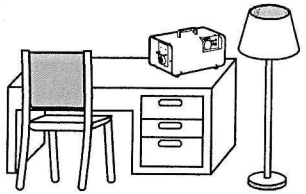
室内または車内でご使用する場合

❶ 設置する前に室内または車内を清掃し、エアコンを送風運転してください。

ゴミやタバコの吸殻、及び芳香剤などは、本機使用前に必ず室内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・消臭効果が損なわれます。空気清浄器を搭載した車の場合は、必ず空気清浄器は停止してください。

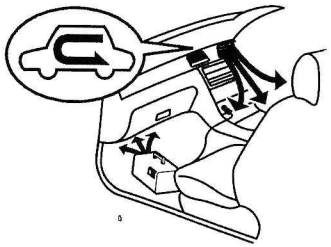
❷ 室内の場合

オゾンをできるだけ室内で拡散するため、本機のオゾン吹出口を部屋の中央に向けテーブルの上などに置いて使用してください。



車内の場合

車のエンジンを始動させ、本機を助手席の足元に置きます。その時、オゾン吹出口がボンネット側へ向くように設置してください。そして、エアコンを室内循環・風量弱・送風(夏場は冷房)の状態で作動させてください。



❸ 電源入力ジャックにACアダプタまたはDCコードを接続します。

❹ 室内の場合

ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込みます。

車内の場合

DCコードのシガーライタープラグをシガレットソケットに差し込みます。

エール・ピュールはDC12V・DC24V専用です。他の電圧及びプラスアース車には使用できません。

❺ 設置が終わりましたら、【オゾン発生時間設定タイマー】を目安時間にセットし、オゾン発生スイッチを入れてください。その際、時間は下記の表を目安に広さや環境に応じて調整してください。オゾン発生中ランプが点灯したら、室内または車内から速やかに退出してください。なお、運転中は人やペットが室内に入らないよう注意してください。(付属の注意ボードをご利用ください。)

※オゾン発生時に、電波受信機(テレビ・ラジオ・携帯電話など)でノイズなどの影響を受ける場合があります。2m以上離してご使用ください。

オゾン発生時間の目安

室内の場合

部屋のタイプ	使用時間
シングル	5~10分
ダブル・ツイン	10~15分
宴会場・広間 等	30~60分

車内の場合

車のタイプ	使用時間
軽乗用車	5分
普通自動車	10分
大型自動車(1BOX車等)	15分
マイクロバス・観光バス 等	30~60分

※1回の運転で効果が得られない場合は、時間を延長するかもしくは、数回繰り返し行ってください。

❻ 運転終了後は窓またはドアを開け、十分に換気を行ってください。

⚠警告

■ **本機は設定時間中、一定量のオゾンを連続して発生し続けます。オゾンはその性質上、分解、除去する対象物が存在するとそれらと反応して消滅しますが、対象物が少ない場合は蓄積してしまいます。そのため、室内や車内に臭いや雑菌などが少ない場合、運転終了時のオゾン濃度が高くなるケースがありますのでご注意ください。**

■ **高濃度のオゾンを長時間吸引し続けることは、人体や動植物にとって害になる場合があります。本機の運転中は人やペットが室内や車内に入らないようにし、観葉植物などは外に出してください。(換気のための短期間の乗車、入室であれば問題ありません。)**